

《地域医療情報NO61》速報

ついに愛知県のコロナ感染者累計 **1万人突破！**11/29-20時時点一入院 **405人** (内、重症 **26**)+宿泊療養 **215人** +自宅療養 **989人** +調整中 **155人**県内のコロナ受入れ70病院860床は、
本当に機能するのか！？

愛知県は、新型コロナウイルス感染症患者の医療提供体制について、以下の計画で運用しています。

- ①患者受入れ病院70病院860床（うち、「重症者用70床」）、
- ②岡崎市内「県立愛知病院（コロナ専門病院）」を10月に開設。（100床）、
- ③「重点医療機関」は30病院574床、
- ④「疑い患者受入れ一協力医療機関」は33病院190床、
- ⑤「宿泊療養施設」を1,300室確保し、当面、2施設868室を稼働させる。
（「愛知健康の森健康科学総合センター」に63室、「東横INN名古屋名駅南」805室）

令和2年6月19日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡「今後を見据えた新型コロナウイルス感染症の医療提供体制整備について」に基づき、愛知県の患者推計、病床確保計画等を策定した。

【表1 患者推計で用いたモデル等】

推計モデル ※(A)「生産年齢人口群中心モデル」又は(B)「高齢者群中心モデル」	社会への協力要請前の実効再生産数 ※ 1.7又は2.0	社会への協力要請のタイミング ※ 基準日（人口10万人当たりの週平均新規感染者数（報告数）が2.5人となった日）から1日～7日後	推計最大新規感染者数	推計最大療養者数（患者総数） ※ 入院又は宿泊療養を行う者の総数
(A)「生産年齢人口群中心モデル」	1.7	1	136	1,778

(A)「生産年齢人口群中心モデル」

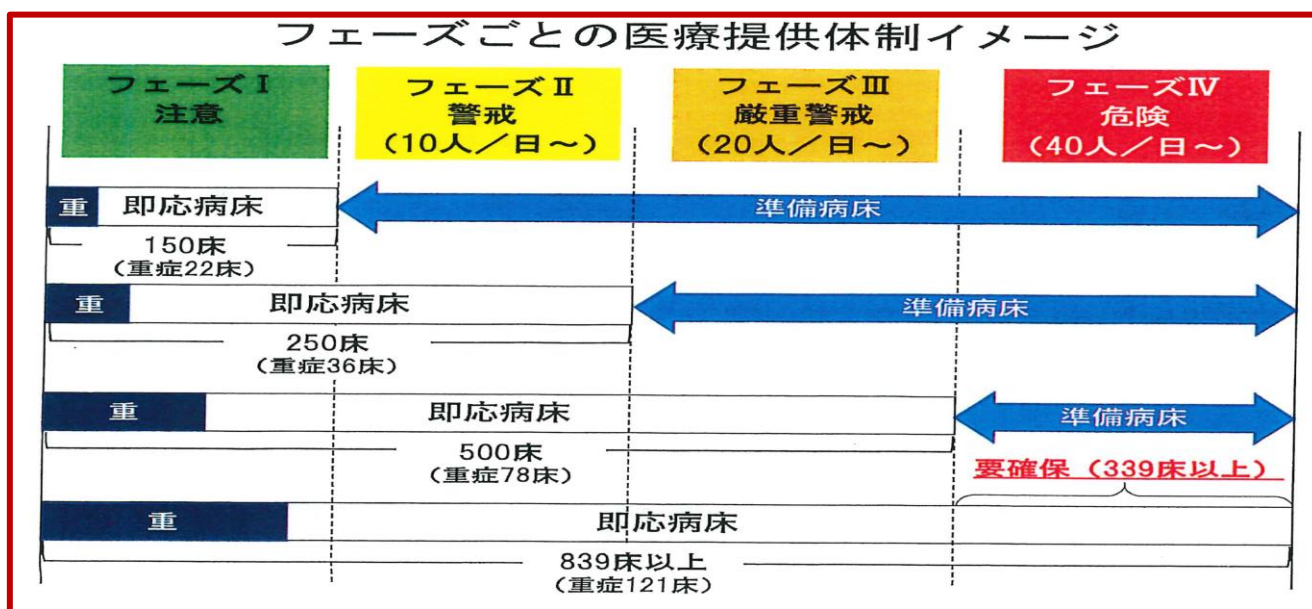
大都市圏の平均的な人口規模・人口分布において、若年層中心の感染拡大を典型とするモデル

(B)「高齢者群中心モデル」

都市部が都道府県庁所在地のみであるなど、それ以外の地域では人口規模が小さく、また高齢者層が多い都道府県における感染拡大を典型とするモデル

本県の患者推計は、大都市圏の平均的な人口規模・人口分布において若年層中心の感染を典型とするモデルである「生産年齢人口群中心モデル」を選択し、実効再生産数は国が基本とするよう指示した1.7、社会への協力要請は、国が示す基準日（愛知県の場合、週平均新規感染者数が28人/日に達した日）から1日後を選択することで得られる患者数とした。

6月に策定した愛知県の「患者推計」では、「推計最大新規感染者数」/1日＝136人は、すでに何日もオーバーし、最大－227人（11月20日）と、推計は破綻しています！
また、「推計最大療養者数（患者総数＝入院又は宿泊療養を行う者の総数）」＝1,778人についても、11/29-20時時点で入院+宿泊療養では620人ですが、自宅療養も含めた「現感染者総数」では、1,905人となり推計値をオーバーしています。最大療養者数が1,778人を超えた「現感染者数」は第2波－8/8～12、第3波－11/26～現在（11/30）と、こちらの推計もすでに破綻しています！



【表2 病床確保計画】

計画作成時点(7月10日)	フェーズ移行のタイミング	即応病床 (計画)数	うち重症患者用 の即応病床 (計画)数
フェーズ1の即応病床(計画)数	—	150 (46)	22 (7)
フェーズ2の即応病床(計画)数	週当たり新規感染者数10人/日	250 (86)	36 (12)
フェーズ3の即応病床(計画)数	週当たり新規感染者数20人/日	500 (177)	78 (26)
フェーズ4の即応病床(計画)数	週当たり新規感染者数40人/日以上	839 (839)	121 (121)

※ () は、推計による入院患者数

【表3 宿泊療養施設の確保計画】

計画作成時点(7月10日)	フェーズ移行のタイミング	居室数
フェーズ1の宿泊療養施設居室(計画)数	—	63 (64)
フェーズ2の宿泊療養施設居室(計画)数	週当たり新規感染者数10人/日	206 (116)
フェーズ3の宿泊療養施設居室(計画)数	週当たり新規感染者数20人/日	1,011 (231)
フェーズ4の宿泊療養施設居室(計画)数	週当たり新規感染者数40人/日以上	1,300 (939)

※ () は、推計による入所患者数

県は、この指定確保病床については医療機関名一病床数ともに公表していません。もともと整備されている「指定感染症病床」と、県が整備した岡崎市の「コロナ専門受入れ病院」のみを公表しているにすぎません。自治体別もしくは「二次医療圏」別の指定病床数すら明らかにしていません。この問題も交渉の中で県は「病床確保に当たっては公表を前提として

いない。病院と職員に対する風評被害等を避け、全県でオール愛知という枠組みで万全の態勢で受入れ対応していくために公表していない」と説明しています。しかし、第3波の中で感染者、入院者数が急増する中で、医療のひっ迫が連日のように指摘されている中、どれ程のひっ迫度であるかを図り示す尺度が明らかにされず、説得力の乏しい状況は否めません。他県ではコロナ受入れ病院・病床数を公表（石川県は受入れ病院名・病床数、神奈川県は「二次医療圏」単位の受入れ病床数など）している県もあります。全ての情報を明らかにする必要はないと考えますが、愛知県の非公開の姿勢は、詰まるところ、行政として県民を信頼していないということでもあり、「よらしむべし、知らしむべからず」という行政運営のスタンスであると言えます。

公表されているコロナ受入れ病院・病床は、国の確保病床の整理では「いずれかのフェーズにおいて、空床にしておく、あるいはすぐさまその病床で療養している患者を転床させる等により、新型コロナウイルス感染症患者の発生・受入れ要請があれば、即時患者受入れを行うことについて医療機関と調整している病床」とされており、愛知県は70病院860床が確保病床となっています。とりわけ重点医療機関として30病院574床が確保されており、10月から県の「愛知県立愛知コロナ専門病院」を開設し、医療提供体制を強化している。と説明しているのですが、11/29「中日新聞」報道では、11/26時点で愛知県の入院患者数376人に対し、**県当局が「すぐに使える病床数」を把握せず、稼働できる病床の使用率の把握が出来ない！（計画病床に対しては41%の使用率）**と報じています。さらに、同記事には、「岡崎のコロナ専門病院」は100床の計画であるが、現在のスタッフで受け入れられるのは50床のみ。で「いつ100床にするか言える状況ではない」（県医療計画課）と報じています。コロナ専門病院の100床は、県の計画確保である70病院860床及び「重点医療機関」30病院574床に確実にカウントされている病床であるにもかかわらず、確保病床の半分—50床しか稼働できないというのです！

また、感染者が連日増加している名古屋市では、市内の「コロナ受入れ病床」は297床確保されているが、すぐに使えるのは150床で、約9割が埋まっている状況。名古屋市立東部医療センター（すでに10床の感染症病床+一般病床で32床の専用病床確保している）に、20床のコロナ専用病床を今年度中に新設すると報じられています。

病床の確保問題は重要ですが、それに伴うマンパワー確保の対策強化が何もされなければ、結局は、使えない「コロナ受入れ病床」だけが増えるということになりかねません！

さらには、 増加する感染者対応で12/4から豊川市内のホテル（豊川グランドホテル）に58室の宿泊療養施設を整備すると報じられました。

しかし、相変わらず、現感染者数の過半数を超える（11/29時点で「現感染者数」1,764名中989人—56%の）「自宅療養者」を抜本的に改善するための対策強化とはなっていません！ つまり、愛知県は全国一多い「自宅療養者」を減らす（すなわち、宿泊療養も含めた医療提供体制の抜本的見直し・拡充が必要！）施策を進めているわけではないということです。

* 11月25日時点における全国の「新型コロナウイルス感染者の療養状況」

新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果（11月25日0時時点）

令和2年11月27日公表

都道府県名	(1) PCR検査 陽性者数（追跡 を含む。） （注1,2）	(2) 入院者数 （入院確定者数 を含む）					(3) 療養者数					(4) 自宅療養 者数					(5) 社会福祉 施設等療養者数	(6) 施設中の 人数
		現フェーズ/最 終フェーズ（注 3）	確保病床数 （注4）	確保病床数に 対する利用率 （注5）	最終フェーズに おける即応病床 （計画）数（注 5）	うち重症者数	現フェーズ/最 終フェーズ（注 3）	確保病床数 （注4）	確保病床数に 対する利用率 （注5）	最終フェーズに おける即応病床 （計画）数（注 5）	療養者数	現フェーズ/最 終フェーズ（注 3）	確保居室数 （注6）	確保居室数に 対する利用率 （注7）	最終フェーズに おける宿泊施設 （計画）数（注7）	療養者数		
01 北海道	2,359	845	2/3	1,811	47%	1,811	19	2/3	182	10%	182	819	2/2	1,560	53%	1,560	658	0
02 青森県	15	14	1/4	201	7%	225	2	1/4	31	6%	30	1	1/4	260	0%	100	0	0
03 岩手県	95	79	2/3	374	21%	350	0	2/3	59	0%	45	16	2/3	381	4%	300	0	0
04 宮城県	188	68	3/5	345	20%	450	8	3/5	43	19%	65	49	3/5	300	16%	300	71	0
05 秋田県	4	4	2/4	222	2%	235	0	2/4	22	0%	27	0	2/4	58	0%	69	0	0
06 山形県	17	17	2/4	216	8%	215	0	2/4	26	0%	26	0	2/4	108	0%	108	0	0
07 福島県	56	52	2/4	469	11%	350	4	2/4	42	10%	50	1	2/4	160	1%	160	0	3
08 茨城県	283	121	2/3	546	22%	500	9	2/3	72	13%	70	61	3/4	324	19%	324	101	0
09 栃木県	90	88	3/4	313	28%	313	5	3/4	41	12%	41	2	3/4	284	1%	250	0	0
10 群馬県	110	79	2/3	316	25%	330	2	2/3	23	9%	50	31	2/3	1,300	2%	1,300	0	0
11 埼玉県	984	541	3/4	1,232	44%	1,400	19	3/4	128	15%	200	207	2/3	1,225	17%	1,450	193	43
12 千葉県	777	343	3/4	1,147	30%	1,200	9	3/4	101	9%	180	163	3/4	710	23%	1,400	244	27
13 東京都	3,754	1,611	3/4	4,000	40%	4,000	250	2/4	500	50%	500	895	3/4	1,910	47%	3,000	841	407
14 神奈川県	1,207	434	2/3	1,939	22%	1,939	44	2/3	200	22%	200	338	2/2	867	39%	1,000	435	0
15 新潟県	101	94	2/3	456	21%	456	0	2/3	112	0%	112	7	1/3	176	4%	176	0	0
16 富山県	19	16	1/4	500	3%	500	0	1/4	36	0%	36	3	1/4	125	2%	100	0	0
17 石川県	9	7	1/2	258	3%	254	0	1/2	35	0%	35	2	1/2	340	1%	340	0	0
18 福井県	30	30	2/4	215	14%	215	0	2/4	24	0%	24	0	1/4	75	0%	75	0	0
19 山梨県	56	53	2/4	285	19%	250	2	2/4	24	8%	24	3	2/4	100	3%	100	0	0
20 長野県	132	104	2/4	350	30%	350	0	2/4	48	0%	48	14	2/4	250	6%	250	14	0
21 岐阜県	144	134	2/3	625	21%	625	1	2/3	51	2%	51	10	1/3	466	2%	466	0	0
22 静岡県	413	160	4/4	408	39%	450	4	4/4	34	12%	67	81	4/4	379	21%	450	0	172
23 愛知県	1,582	372	3/4	860	43%	839	16	3/4	70	23%	121	208	3/4	1,300	16%	1,300	892	110
24 三重県	135	128	2/3	349	37%	349	5	2/3	53	9%	53	5	2/3	100	5%	100	2	0
25 滋賀県	89	75	2/4	429	17%	450	2	2/4	45	4%	72	14	2/4	260	5%	250	0	0
26 京都府	242	121	3/3	650	19%	750	19	3/3	86	22%	86	43	3/3	338	13%	338	78	0
27 大阪府	3,229	767	4/4	1,405	55%	1,615	181	4/4	366	49%	215	702	3/3	1,517	46%	1,036	1,249	511
28 兵庫県	697	458	5/5	671	68%	650	32	5/5	110	29%	120	239	5/5	698	34%	700	0	0
29 奈良県	194	161	2/3	467	34%	500	6	2/3	27	22%	25	33	2/3	108	31%	108	0	0
30 和歌山県	84	84	2/4	400	21%	400	3	2/4	40	8%	40	0	2/4	137	0%	137	0	0
31 鳥取県	5	5	1/3	313	2%	300	0	1/3	47	0%	40	0	1/3	340	0%	150	0	0
32 島根県	3	3	1/5	253	1%	253	0	1/5	25	0%	25	0	1/5	98	0%	98	0	0
33 岡山県	156	92	2/4	302	30%	250	3	2/4	37	8%	40	24	2/4	207	12%	180	40	0
34 広島県	70	55	1/3	553	10%	500	0	1/3	72	0%	70	9	1/3	709	1%	700	6	0
35 山口県	120	97	1/3	423	23%	423	1	1/3	137	1%	137	23	1/3	834	3%	834	0	0
36 徳島県	11	11	2/4	200	6%	200	2	2/4	25	8%	25	0	2/4	150	0%	150	0	0
37 香川県	22	15	1/3	196	8%	196	0	1/3	26	0%	26	7	1/3	101	7%	101	0	0
38 愛媛県	130	56	1/3	229	24%	223	3	1/3	33	9%	33	24	1/3	117	21%	117	50	0
39 高知県	5	5	1/4	200	3%	200	0	1/4	58	0%	57	0	1/4	361	0%	190	0	0
40 福岡県	186	80	1/3	551	15%	760	3	1/3	90	3%	110	74	1/3	1,057	7%	1,200	32	0
41 佐賀県	16	13	1/4	274	5%	274	0	1/4	46	0%	46	3	1/4	253	1%	253	0	0
42 長崎県	18	12	2/4	395	3%	395	0	2/4	27	0%	42	3	2/4	352	1%	550	3	0
43 熊本県	77	69	2/3	400	17%	400	5	2/3	59	8%	59	5	2/3	1,430	0%	140	3	0
44 大分県	60	36	2/4	332	11%	332	0	2/4	41	0%	41	24	1/2	700	3%	170	0	0
45 宮崎県	82	19	1/3	246	8%	246	2	1/3	33	6%	33	49	1/3	250	20%	250	14	0
46 鹿児島県	46	18	2/4	342	5%	300	0	2/4	38	0%	48	28	2/4	370	8%	370	0	0
47 沖縄県	302	180	4/5	433	42%	425	21	4/5	53	40%	51	58	3/5	370	16%	340	64	0
合計	18,404	7,826		27,101		27,648	682		3,478		3,678	4,278		23,515		23,040	4,990	1,273

注1：退院基準を満たして退院した者、解除基準を満たして宿泊療養、自宅療養、社会福祉施設等療養を解除された者及び死亡者を除いた者の合計

注2：報告時点におけるPCR検査陽性者数は入院中及び入院確定者（一週日中に入院すること及び入院先が確定している者）、宿泊療養及び施設療養での入院待機者、自宅療養及び自宅での入院待機者、社会福祉施設等療養及び社会福祉施設等での入院待機者、確認中の患者の合計

注3：病床・宿泊療養施設設置計画における現在のフェーズを記載。最終フェーズにある場合には赤色、最終フェーズの一つ前のフェーズにある場合には黄色に着色。（フェーズの設定が2つしかない都道府県については、最終フェーズに移行した場合のみ着色）

注4：いずれかのフェーズにおいて、空床にしておく、あるいはすぐさまその病床で療養している患者を転床させる等により、新型コロナウイルス感染症患者の発生・受入れ要請があれば、即時患者受入れを行うことについて医療機関と調整している病床。

注5：最終フェーズにおいて、都道府県が即応病床として確保することを計画する病床。

注6：借り上げなど契約等に基づき確保している居室数と協定等に基づき確保している居室数の合計

注7：最終フェーズにおいて、都道府県が宿泊療養施設居室数として確保することを計画する居室。